



第2610地区運営方針

「ロータリーを楽しむ」

クラブターゲット

「分かちあおう ロータリーの楽しさを」

会長: 山本 篤 幹事: 西川 隆司

クラブ会報委員長: 武藤 一彦 副委員長: 小柳 善裕

委員会 橋本恵子・小路昌弘・本島大昌・織部資子・川下英和

事務局: 924-0871 白山市西新町159-2 松任産業会館4階

TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail: info@hakusanishikawa-rc.jp HP: www.hakusanishikawa-rc.jp



ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱にて
第689回例会が開始された。

山本 篤会長

受入交換留学生の紹介

2015~2016 受入交換留学生 (カナダ)

ダニエル・マティウス君



山本会長挨拶

先日は観桜会で、元の知事室で会食させていただきました。
この日の帰りに熊本で地震がありました。石川県に災害が少ないことに感謝し、被災された方々の気持ちを察したいと思います。クラブでも義援金の箱を用意してありますので、ご支援よろしくお願いたします。

また、本日次年度に向けて山内さんから地区協議会の報告が行われます。雰囲気的には次年度モードに入っています。残りの年度をきちんとした形で終わりたいと思っています。宜しくお願致します。

幹事報告 (西川 隆司幹事)

4/15 ガバナー事務所より、RLI ディスカッションリーダーご承認依頼についてのお願いが届いています。 : RLI ディスカッションリーダー 多田 茂 会員

4/19 ガバナー事務所より、4/23 米山記念奨学会オリエンテーションでのお願いが届いています。 R 米山記念奨学会クラブ カウンセラー 米光利也様宛

4/19 ガバナー事務局より、5/14(土) - 5/15(日) 国際青少年交換委員会ロータリーウィークエンドに関するご連絡が届いています。

4/19 ガバナー事務局より、熊本地震被災者義援金へのご協力のお願が届いています。 ガバナー事務所への送金受付期限は5月31日(火)なので、クラブ受付は5月26日(木)の例会時までとします。

4/20 ガバナー事務局より、ガバナー事務所 GW 休暇のご連絡が届いています。4/29(金)~5/8(日)までお休みさせていただきます

4/21 国際ロータリー日本事務局 | クラブ・地区支援室より、ソウル国際大会に関する重要なお知らせが届いています。1. 登録確認メール: 登録内容をご確認ください。 2. 会場での受付: 登録バッジ(入館証)は代表登録者のみが受取可能です。

委員会報告: 炉辺会合 (中嶋 満委員)

第2班です。本日11時45分~12時45分までグランドホテル白山の「千代」で行いました。メンバーがそれぞれの意見を述べられまし

た。あるメンバーは、きちんと用紙にまとめてられ、その方の話ですが3大義務について、目標を持っての出席をしよう 職業奉仕は社会貢献にどう繋がるのか ロータリアンとしての楽しみを生みだそうというお話しがありました。別のメンバーは、世界に通用する青少年を育てるという現在の活動の意義を告げました。私は、ロータリーを通じて社会に貢献するという事はどういう事なのかを考えてみました。時間は、食事をとりながらの短時間でしたが非常に内容の濃い1時間でした。

プログラム クラブフォーラム

地区協議会報告と出席者の発表

小路 昌弘次期幹事

4月10日砺波市文化会館におきまして、2016~17年度の為の地区研修協議会が開催されました。協議会について山内会長エレクトよりご報告をお願い致します。

地区協議会報告 山内 隆 会長エレクト

先日地区協議会がありました。たくさんの方々のご参加有り難うございました。次年度は当クラブも15周年に当たります。予定外でしたが、私が会長を務めさせて頂くことになりました。

1年間よろしくお願いたします。

午前中に、次年度会長の会議がありました。次年度の地区の予算の承認が行なわれましたが、その時に新旧のガバナーのお話しがありました。まず柳生ガバナーが、新しい参加者を前にして、緊張感があり、マンネリと無縁でロータリーの単年度主義の良い所が現れている、変化とか改善が進めることが充分出来る事を話されました。ダーウィンの言葉を引用されて「強いものが生き残るものでもない、賢いものが生き残るものでもない、変化に対応出来るものが生き残る」という話をされました。

また、地区協議会が今年から4月になりましたが、例年5月半ばだったので、これだと次の準備に時間が無いということで、変更になりました。他の地区では4月に行われているそうです。

次年度の事ですが、2016-2017年度 RI 会長は、ジョン F. ジャーム (Chattanooga ロータリークラブ所属 米国テネシー州) 氏です。テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。また、第2610地区ガバナーは、岡部一輝氏です。地区活動方針は、「語り合おう ロータリー」です。色々なことを語り合いたいというのが、今年の方針ということです。

次年度の私が考えているテーマは「考えてみよう より良いロータリークラブの姿を 元気なクラブとするために」です。15周年が控えていますので、「15周年記念事業を成功する」「会員がロータリーについて学ぶ機会を増やして行きたい」「会員の親睦と相互の理解を深めて 全員が15周年事業やクラブの活動に関わって行く」その中で例会出席や奉仕活動の楽しさを自覚するように努める。「ロータリークラブとして、

ロータリアンとして、奉仕活動のない地域の理解を深めて行く・・・これらは、ほとんどこれまでのことをしっかりやって行こうという内容です。続けて、「交換留学生を中心とした青少年国際奉仕事業を進めて行くこと」「世界に通用する青少年を育てる事業」これは最終年度の3回目です。また、「会員を3名増員する」ことです。

こんな言葉があります。「守破離」(しゅはり):(以下はwikipediaより引用)これは日本での茶道、武道、芸術等における師弟関係のあり方で、日本において左記の文化が発展、進化してきた創造的な過程のベースとなっている思想です。個人のスキル(作業遂行能力)を3段階のレベルで表しています。

まずは師匠に言われたこと、型を「守る」ところから修行が始まる。その後、その型を自分と照らし合わせて研究することにより、自分に合った、より良いと思われる型をつくることにより既存の型を「破る」。最終的には師匠の型、そして自分自身が造り出した型の上に立脚した個人は、自分自身と技についてよく理解しているため、型から自由になり、型から「離れ」て自在になることができる。武道等において、新たな流派が生まれるのはこのためである。

個人のスキル(作業遂行能力)をレベルで表しているため、茶道、武道、芸術等だけでなく、スポーツ、仕事、勉強、遊び等々、世の中の全ての作業において、以下のように当てはめることができる。

守：支援のもとに作業を遂行できる(半人前)。

～ 自律的に作業を遂行できる(1人前)。

破：作業を分析し改善・改良できる(1.5人前)。

離：新たな知識(技術)を開発できる(創造者)。

この「守破離」に当てはめるとロータリークラブは「破」や「離」の所にいるのかもしれませんが、15周年ただ開いても面白くありません。開く意味を、前向きに議論しながら考え、よりよいロータリー活動が出来るようにしたいと考えています。皆様のご協力をお願い致します。

出席者の発表

多田 茂会員

第1分科会です。

会長の後の報告は辛いです。

柳生ガバナーからのお話して、世界の例会との違いとして、世界は夜間例会が多い、日本は女性会員が少ない。会費も減額して、若い会員を増やすことも必要ではないか。クラブを強くするには、元気で明るいクラブが必須であり、長期計画を作って地域にアピールする必要性もある。また、会員増強委員長のお話では、「ロータリーは曲がり角」という言葉もあった。卓話の依頼のあったクラブは高齢化が目立つ。また、100万石ロータリーでは、オープン例会という試みも行われている。職業奉仕委員長からは、ロータリーのみにある職業奉仕について勉強する機会も必要である。米山委員長(小柳氏)は、米山奨学生の制度が、周知されていないというお話があった。岩佐カウンセラーは、今回の種々なお話を地区に持って行けば、問題も解決されるだろうということで締めくくられた。

西田 良治会員

第2分科会です。

社会奉仕委員会は、単年度事業ではなく継続する事業と他の委員会との連携も大事とのお話だった。国際青少年交換委員会では、交換留学生の制度です。国際奉仕委員会では、単独の事業は難しいので、情報の提供が大事である。金沢ロータリーでは、



浄水器をタイの小学校に送ったが、それだけではダメで定期的なメンテナンスが必要とのことだった。財団とローターアクト、インターアクトがあるが、高校生からロータリーへと、これも継続した人材育成が重要であり、会員増強という面からも望ましい。

安田 晶一会員

第3分科会です。

公共イメージ委員会の分科会に参加しました。

会員増強に繋がる広報、マイロータリー活動の推進が詠ってあります。各クラブの催し物がwebサイトに上がって、広報をするということで、昨年のホームページの発信同様に効果があったようです。マイロータリーの登録をして頂き、各クラブの補助金を使った事業を見て頂き、参考にすることも必要。ホームページとフェイスブックを駆使して、皆さんにクラブの活動を見ていただくのも大事です。

川下 英和会員

第4分科会です。

対象は入会3年未満の会員です。

入会したばかりなので、ロータリーの魅力について勉強しました。

山本委員長の司会で、楽しく聴くことが出来ました。私の心に残ったのは「会社は、自分の器以上には大きくなる」という言葉でした。ロータリーには、たくさんの経営者の先輩がたくさんおられるので、自分を鍛えるには、ロータリーは最適な場所だと話されました。



出席報告 本島 大昌出席委員会委員長

出席率：81.81%

出席者 23名 / 会員 36名

出席補填：5名

出席免除：2名

ニコニコボックス発表

半谷 静雄 委員会副委員長

氏名	メッセージ
山本 篤 会長	山内君、地区協議会の報告ご苦労様です。
西川 隆司 幹事	娘の結婚がようやく決まりました。過去にロータリークラブで何度かご招待いただき感謝しております。ありがとうございました。
山内 隆	先日の地区協議会は大勢の方々に参加いただきありがとうございました。
永瀬 喜子	観桜会は本当に楽しかったです。最後の「手に手つないで」の時、中川さんの奥様が「私、これが1番好き！ロータリーって良いなあ...と思うの。」とおっしゃいました。故に、私も心して歌い手を振りました！
野澤 誠治	地区協、参加出来ませんで申し訳ございません。次年度ガンバリます。
浅野 昭利	所用にて欠席します。

本日合計 9,500円 今年度累計 704,600円